

# 経営比較分析表（令和4年度決算）

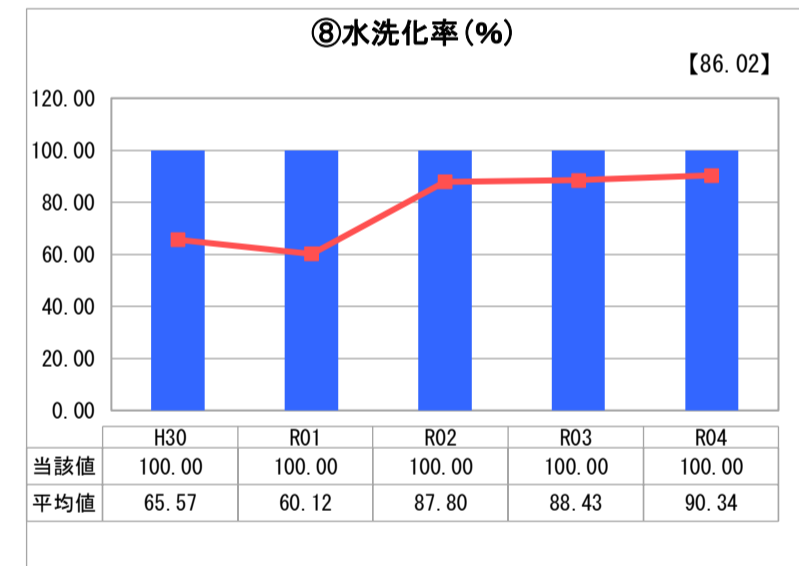
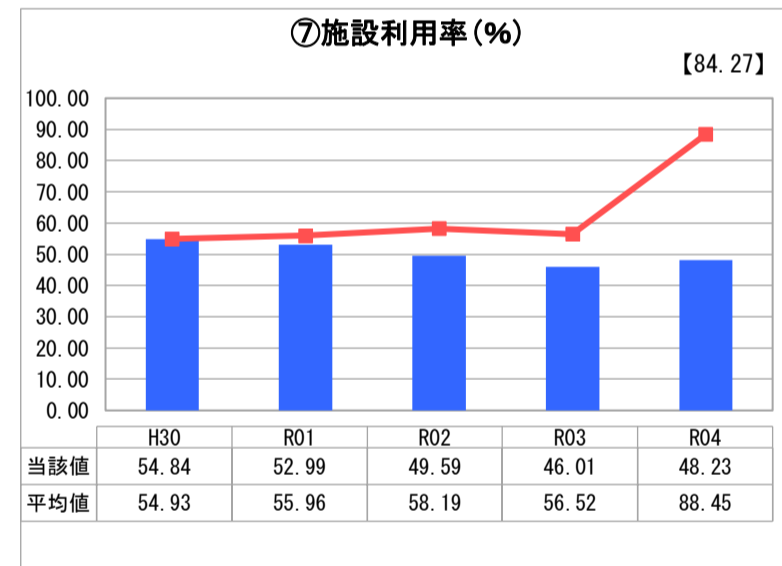
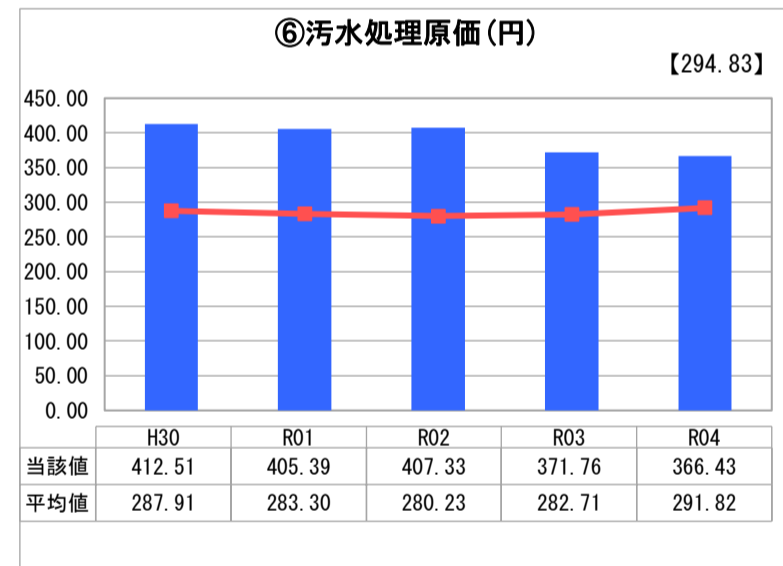
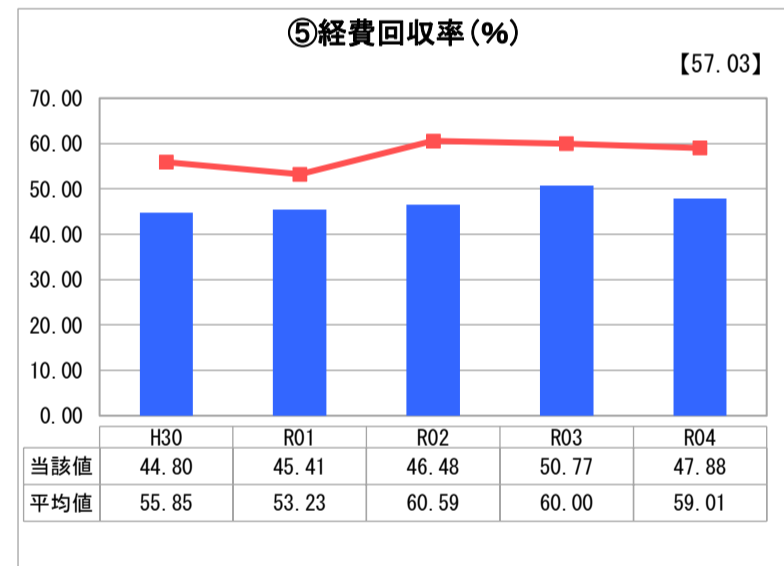
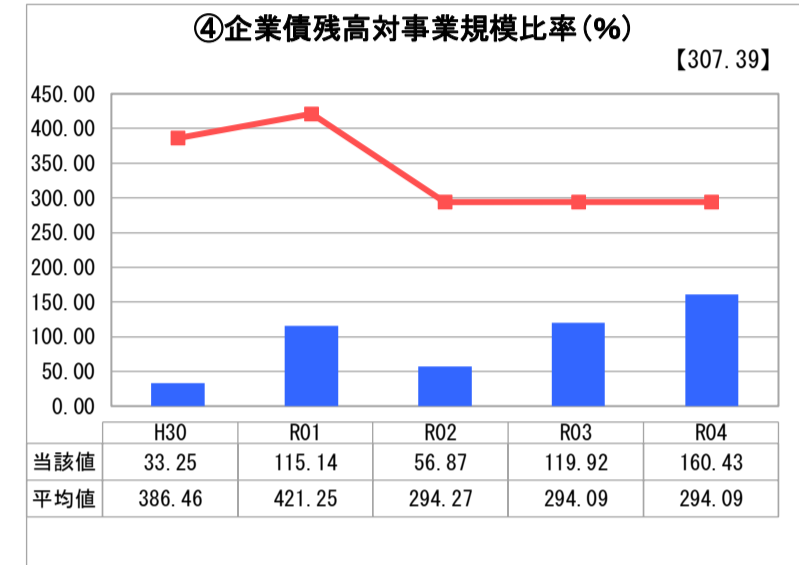
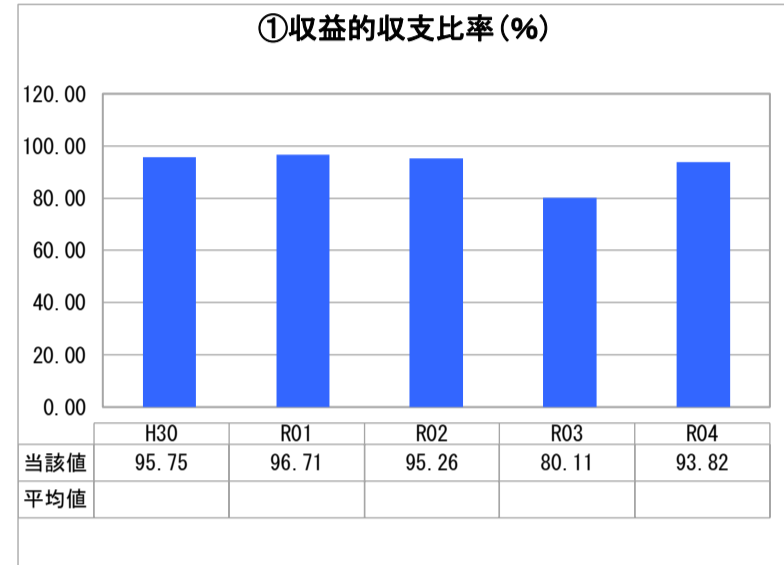
熊本県 玉名市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	1.07	100.00	3,613

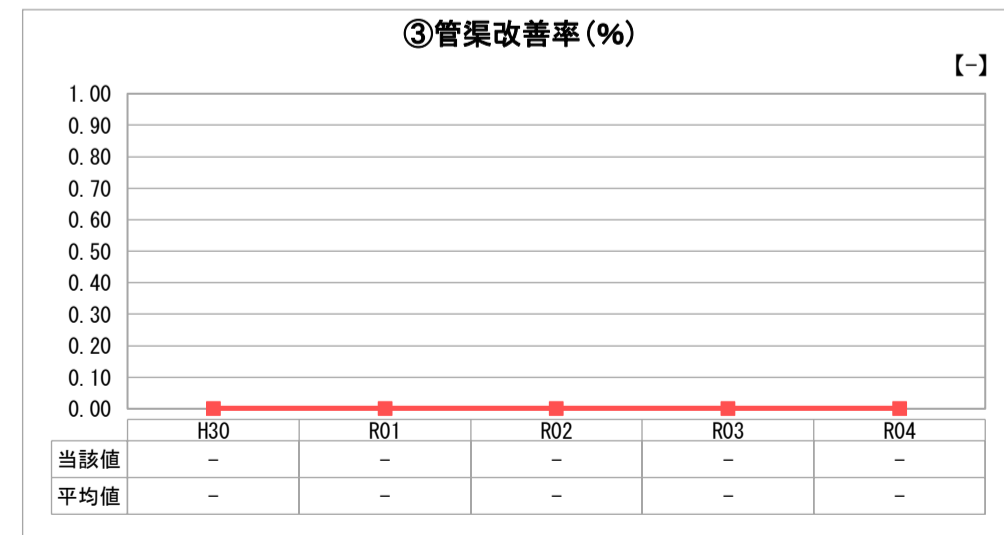
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
64,066	152.60	419.83
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
679	20.40	33.28

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

- ・収益的収支比率については、100%を下回っている状況で、使用料収入等の増加に比べ維持管理費や地方債償還金の増加が大きいことが比率低下の要因となっています。
- ・企業債残高対事業規模比率は、全国平均及び類似団体平均値を下回っており、今後も投資規模及び使用料水準とのバランスに留意していきます。
- ・経費回収率については、全国平均及び類似団体平均値を下回っており、施設規模及びコスト水準に対して使用料収入の水準が見合っていない状況にあるため、収益性を改善させるには抜本的施策が必要な状況にあります。
- ・汚水処理原価は、年間取水量の増加に比べ、汚水処理費の増加が大きいこと高い数値となっています。また、全国平均や類似団体平均値との比較でも大きな開きがあります。経営改善に向けて包括的民間委託の導入等を視野に入れながら維持管理費の効率化を図り汚水処理費の抑制に努めます。
- ・施設利用率については、類似団体及び全国平均値より低い状況です。今後、人口減少により更に使用者が減ることが想定されるため、改善は困難であると思われます。
- ・水洗化率については、類似団体及び全国平均値を大きく上回り100%です。

### 2. 老朽化の状況について

- ・老朽化に係る課題は検出されていません。

### 全体総括

- ・中長期的な視点から収入と支出のバランスを確保すべく、経営戦略を平成28年度に策定しました。今後、投資計画の変更があれば随時見直しを行い、引き続き、効率的な管理運営に努めながら経営の改善を図ってまいります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。